

令和8年度予算

問合せ 予算に関すること ▶ 財政課 ☎048 (473) 1115
 施策に関すること ▶ 政策推進課 ☎048 (473) 1114

令和8年度施政方針

令和8年志木市議会3月定例会において、令和8年度予算案を提出し、議員の皆さまの慎重な審議をいただき、無事に可決成立となりました。

令和8年度は、今後10年間のまちづくりの羅針盤となる、市の最上位計画「第二次志木市将来ビジョン（第六次志木市総合振興計画）」がスタートする年であります。小さな市だからこそ生まれる人と人との確かなつながりを大切にしながら、市民の皆さま、市外の皆さまから「いいね!」と評価をいただけるまちづくり、「選ばれる志木市」から「選ばれ『続ける』志木市」へと、強い覚悟をもって全力で取り組みます。

1 誰もが健康で暮らせる共生社会をつくる

誰一人取り残さない地域共生社会の実現を目指し、分野を横断する「重層的支援会議」など、重層的支援体制整備事業を本格的に実施することで、相談支援体制をさらに充実させます。また、高齢者のひとり暮らし世帯が年々増加する中、民間事業者が提供するICTを活用した見守りサービスの導入などにかかる費用の助成を行うことで、ひとり暮らしの高齢者もその家族も安心して生活できるよう支援します。

2 未来を支える次世代を育む

子ども一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、ことばの理解力や社会性が高まる5歳児を対象とした健康診査を新たに実施するとともに、支援の必要性が高いと認められた子どもを対象として就学を見据えた切れ目のない支援を行う5歳児健康診査フォローアップ事業を実施します。また、志木第二中学校区における義務教育学校について、令和9年度の開校に向けて、必要な改修工事を実施します。

3 まちの魅力を高め、地域を活性化する

市の歴史や文化を身近に感じることができる郷土資料館と埋蔵文化財保管センターの新たな複合施設「志木市歴史館」の開館に向けて整備を進めます。また、宗岡地区のかすみ児童公園の幼児用プールについて、噴水による水遊び場としてリニューアルし、夏季以外の期間も広場として活用できる憩いの空間を創出します。

4 安全・安心、快適な暮らしを支える

市道の陥没などによる事故を未然に防止するため、設置から50年以上経過した下水道管が埋設されている市道の路面下空洞調査を5か年にわたって実施します。また、館・柏町地域における水害対策について、雨水の流出量を抑制するための雨水浸透井戸を高台地域に整備することで、低地への雨水流入を軽減します。

5 持続可能で成長するまちをつくる

情報発信をより一層強化するため、企画立案の中心的機能を担う「シティプロモーション推進室」を新たに設置し、全庁横断的に関係部署と連携しながら志木市の魅力を積極的に打ち出します。また、市民会館及び市民体育館の新複合施設建設について、ECI方式による設計内容の見直しを行い、コスト縮減やスケジュールの短縮などの検討を重ね、令和9年度の工事着手を目指します。

以上、市政運営に関する基本的な考え方について、主要施策の一端を述べさせていただきました。

超高齢化・少子化の進展、物価高騰の影響など、全国の自治体を取り巻く環境は厳しさを増しており、志木市も例外ではありません。こうした状況下においても志木市を飛躍させていくため、困難に屈せず物事をやり遂げ、大胆に前進する「敢為邁往」の精神を胸に、「第二次志木市将来ビジョン」で掲げたまちの将来像である「よりそう想い 広がる絆 いいね! がいっぱい 志木のまち」の実現に向け、確かな足どりで力強く前進します。

一般会計

337億4,000万円

過去最大

対前年度比 +13億3,400万円(4.1%増)

予算総額 (一般・特別会計) 541億2,760万円

対前年度比 +23億3,766万円(4.5%増)

歳入

歳入の大きな割合を占める市民税や固定資産税をはじめとする市税の予算額は117億4,837万円で、令和7年度に比べ、1億2,416万円の増加を見込んでいます。

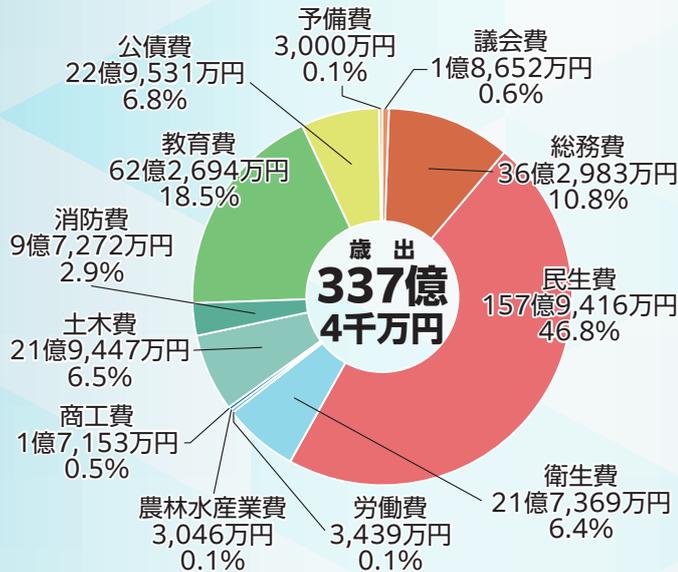
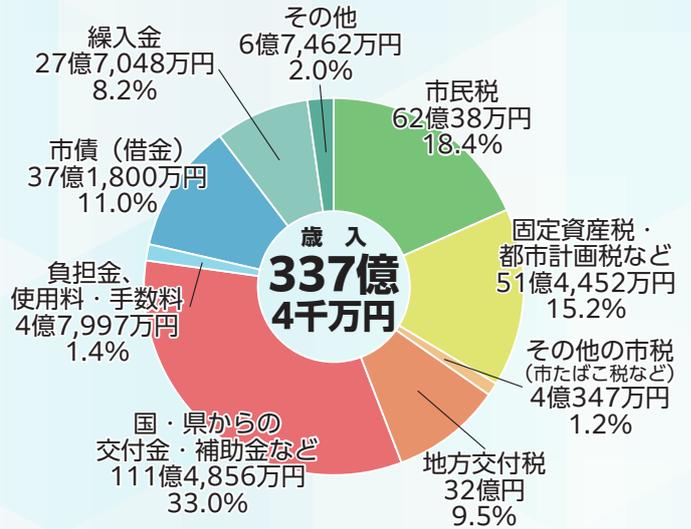
▶ 主な増加の内容

市民税

給与所得者の賃金上昇による所得割額の微増の見込み
(前年度比：7,013万円増)

固定資産税など

家屋の新增築の増などによる増加の見込み (前年度比：5,997万円増)



歳出

歳出は前年度と比較し、住民福祉推進のための民生費、幼稚園や学校教育、社会教育のための教育費が増加しています。

▶ 主な増加の内容

民生費

北美保育園建設工事や民間保育園の運営助成等に係る経費などによる増加
(前年度比：9億6,981万円増)

教育費

志木第二中学校体育館大規模改修工事や志木の森学園開校準備工事などによる増加 (前年度比：9億648万円増)

特別会計・企業会計

特別会計や企業会計は、市が特定の事業を行う場合に一般会計と区別して設置し、その特定の歳入をもって特定の歳出に充てるものです。

特別会計

会計名称	予算額	対前年度比	増減率
国民健康保険	63億7,285万円	5,517万円減	△0.9%
志木駅東口地下駐車場事業	4,004万円	48万円減	△1.2%
介護保険	63億2,930万円	3億3,542万円増	5.6%
後期高齢者医療	15億7,709万円	1億9,989万円増	14.5%

企業会計

会計名称	予算額	対前年度比	増減率
水道事業	27億5,612万円	4億1,159万円増	17.6%
下水道事業	33億1,221万円	1億1,241万円増	3.5%

※表示けた数未満を四捨五入しているため、合計があわない箇所があります。

主な事業と予算額



◀ 令和8年度
志木市予算及び
事業概要説明

令和8年度に重点的に取り組む事業や新たな事業などについて、その内容や予算額の一部をご紹介します。

1 誰もが健康で暮らせる共生社会をつくる

秋ヶ瀬スポーツセンター等の
再整備
7億1,200万円

秋ヶ瀬スポーツセンターと武道館を複合化し、「秋ヶ瀬スポーツ・コミュニティセンター」として令和8年度は引き続き建設工事を実施します。



特定健康診査の無償化
(国民健康保険特別会計)
…………… 340万円

高齢者見守りサービス
導入等費用の助成
…………… 300万円

地域敬老会支援事業の拡充
…………… 400万円

2 未来を支える次世代を育む

中学校給食費負担支援の実施
7,035万円

子育て世帯の負担を軽減するため、市内の公立中学校に通う子どもを養育している世帯に対し、年間を通して給食費の半額を補助します。



高校・大学受験や就職活動の
応援を目的としたインフル
エンザ任意接種費用の助成
…………… 133万円

北美保育園建設工事の実施
…………… 8億2,110万円

志木第二中学校体育館の
大規模改修
…………… 4億8,923万円

3 まちの魅力を高め、地域を活性化する

郷土資料館及び埋蔵文化財
保管センターの再整備
1億3,726万円

郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化し、郷土資料を総合的に保存活用するための拠点である「志木市歴史館」として整備を行い、令和8年10月のリニューアルオープンに向けて、引き続き建設工事を進めます。



志木駅東口ペDESTリアン
デッキ改修に向けた実施設計
…………… 9,721万円

プレミアム付商品券の発行
…………… 2億1,750万円

商工業振興事業補助金の拡充
…………… 900万円

4 安全・安心、快適な暮らしを支える

水道基本料金減免事業の実施 3億2,500万円

市民・事業者の物価高騰にかかる負担軽減を図るため、水道基本料金を令和8年3月検針分から6月検針分までは半額、7月検針分からは令和9年2月検針分までは100%減免します。



路面下空洞調査の実施
…………… 605万円

「雨水管理総合計画」に基づく水害対策の検討
…………… 1,370万円

消防団第1分団車庫建替えに向けた設計
…………… 1,513万円

5 持続可能で成長するまちをつくる

新複合施設建設の推進 4,347万円

新複合施設建設について、ECI方式による設計内容の見直しを行い、コスト縮減やスケジュールの短縮などの検討を重ね、令和9年度の工事着手を目指します。



市内郵便局におけるマイナンバーカードの申請サポート事業の実施
…………… 319万円

シティプロモーションの推進
…………… 2万円

市税等の徴収強化の推進
…………… 1,309万円

事業判定会の結果を予算へ反映



市民感覚を取り入れた事業の改善などを行うため、有識者と市民で構成する判定員が、事業の効果や必要性を判定する事業判定会を実施しました。今回は、4つの事業（子育て応援サポート事業、デジタルデバイド対策事業、熱中症対策推進事業、市の魅力発信動画（ショート動画）作成に伴うアプリ及び諸機材等の導入）について判定が行われ、その結果を令和8年度予算へ反映しました。



◀ 市長へ提出した事業判定結果報告書など、詳しくは市ホームページをご覧ください。